

地域運営学校を基盤とした 保健活動とVUCA時代の地域づくり ーアドボカシーについて考えてみようー

参加費無料

先着**50**名様
(事前予約制)

[日時] 3月20日(木・祝) 13:00~15:00(開場12:30)

[会場] 東京家政学院大学千代田三番町キャンパス
1214教室 東京都千代田区三番町22
(市ヶ谷駅、半蔵門駅から徒歩8分、九段下駅から徒歩12分)

[対象] 日本健康教育学会会員、
会員以外でも本企画にご関心がある方

プログラム

①話題提供 <講師 中山直子：神奈川県立保健福祉大学>

地域運営学校における学校と地域の協働

：子どものウェルビーイング向上のためのアドボカシーの実際

②ディスカッション <モデレーター 戸ヶ里泰典：放送大学>

アドボカシーについて考えてみよう



話題提供
中山直子講師

開催趣旨

地域運営学校はコミュニティ・スクールとも呼ばれ、子どもを取り巻く多様な健康課題を解決する上で重要なステークホルダーの一つとして注目されています。

本セミナーでは、長年にわたり地域とともにある学校づくりに参画し、学校と地域の連携・協働にアドボカシーを行い、地域の将来を担う人材育成を推進してきた保健師の中山直子氏（神奈川県立保健福祉大学准教授）から、地域運営学校における保健活動とアドボカシーの実際を伺います。その後、ご参加のみなさんとのディスカッションを行い、今後の保健活動のアクションリサーチやアドボカシー実践につなげます。

申し込み：期限2025年3月15日(土)

以下のURLもしくは右のQRコードからお申し込み下さい。

URL：<https://forms.gle/9vKzhfbfJnxLJ6aS7>

*定員に達し次第、締め切らせていただきます。予めご了承下さい。

*お申し込みはgoogleへのログインが必要です。



お問い合わせ先

一般社団法人日本健康教育学会 アドボカシー研究会

委員長 江川賢一 mail: advo.research.nkkg@gmail.com